

平成二十九年三月三十一日提出
質問第一九一号

「軍事研究」に関する質問主意書

提出者 大西健介

「軍事研究」に関する質問主意書

日本学術会議は、本年三月二十四日、幹事会を開き、五十年ぶりとなる軍事研究に関する声明を決定したが、これは過去の戦争協力への反省から軍事研究しないことを掲げた一九五〇年と一九六七年の声明を継承しており、防衛省の安全保障技術研究推進制度について「研究の進捗管理などで政府による介入が著しく、問題が多い」と指摘している。

政府は、この声明を踏まえて、安全保障技術研究推進制度のあり方や予算に関して見直しを行うつもりはあるか。

右質問する。